

第 23 回九州・山口機能神経外科セミナープログラム

8 月 22 日 (土)

開会の辞 13:00-13:10 山田 和慶 (熊本大学 脳神経外科)

一般講演 1 13:10-13:55 司会: 戸田 啓介 (国立病院機構長崎医療センター 脳神経外科)
てんかん

- 1) 後頭葉てんかんの外科治療後に視野障害の改善が得られた 1 例
浜崎 禎ほか (熊本大学 脳神経外科)
- 2) MRI で明らかな病変のないてんかん性スパズムに対する外科治療
戸田 啓介ほか (国立病院機構長崎医療センター 脳神経外科)
- 3) 全国保健所アンケートに基づくてんかんの地域保健支援体制に関する実態調査
藤井 正美ほか (山口県 周南健康福祉センター)

休憩 13:55-14:05

一般講演 2 14:05-14:50 司会: 浦崎 永一郎 (国立病院機構長崎川棚医療センター 脳神経外科)
パーキンソン病

- 4) DBS 前後の DaTSCAN 所見の変化
井本 浩哉ほか (山口大学 脳神経外科)
- 5) パーキンソン病における STN-DBS 治療前後の脳血流 SPECT の変化
中根 俊成ほか (熊本大学 神経内科)
- 6) パーキンソン病に対する視床下核刺激術の早期導入は有意義か? -EARLYSTIM 基準の検証-
山田 和慶ほか (熊本大学 脳神経外科)

休憩 14:50-15:00

一般講演 3 15:00-15:45 司会: 中根 俊成 (熊本大学 神経内科)
ジストニア

- 7) 頸部ジストニアに対する反復経頭蓋磁気刺激法の効果
村岡 範裕ほか (柳川リハビリテーション病院 脳神経外科)
- 8) 広島県における痙性斜頸に対する脳深部刺激療法の取り組み
秋光 知英ほか (たかの橋中央病院 脳神経外科)
- 9) 二次性ジストニアに対する GPi-DBS が著効した一例
天白 晶ほか (北斗病院 脳神経外科)

休憩 15:45-16:00

特別講演 1 16:00-17:00 司会:山田 和慶 (熊本大学 脳神経外科)

大脳基底核と運動制御

高草木 薫 (旭川医科大学 脳機能医工学研究センター)

特別講演 2 17:00-18:00 司会:上田 徹 (大分大学 脳神経外科)

覚醒下手術の意義

三國 信啓 (札幌医科大学 脳神経外科)

事務報告 18:00-18:05 山田 和慶 (熊本大学 脳神経外科)

懇親会 19:00-21:00

8月23日(日)

一般講演 4 9:00-9:45 司会:大原 信司 (福岡山王病院 脳・神経機能センター 脳神経外科)

Neuromodulation

10) 機能的脳神経外科手技による意識障害の改善:SCS, MCS, ITB の症例から

藤岡 裕士ほか (国立病院機構関門医療センター 脳神経外科)

11) 脊髄刺激による体性感覚誘発電位への干渉効果発現機序

浦崎 永一郎ほか (国立病院機構長崎川棚医療センター 脳神経外科)

12) DBS 術中に呼吸困難を呈したパーキンソン病の2症例

大原 信司 (福岡山王病院 脳・神経機能センター 脳神経外科)

休憩 9:45-9:55

特別企画「追悼 島 史雄先生」 9:55-10:30 司会:山田 和慶 (熊本大学 脳神経外科)

① 島 史雄先生の御指導で始まった熊本大学機能神経外科: 山田 和慶 (熊本大学 脳神経外科)

② 九州・山口機能神経外科セミナー発足当時の思い出: 山城 勝美 (医療法人社団輔仁会 輔仁クリニック)

③ 島先生との思い出: 岡村 知實 (宇部興産中央病院 脳神経外科)

休憩 10:30-10:40

特別講演 3 10:40-11:40 司会:篠島直樹 (熊本大学 脳神経外科)

MRガイド下集束超音波治療の実現と未来

阿部 圭市 (東京女子医科大学 脳神経外科)

閉会の辞 11:40-11:45 山田 和慶 (熊本大学 脳神経外科)